

オーストラリアの人気切手

オーストラリア・ポストでは、200周年を記念してこれまでに発行した切手の人気投票を行ないました。集計の結果、最も人気があった1位から5位までの切手を紹介します。



1位 £2 Kangaroo and Map



1901年に建国したオーストラリアでは、切手は各州ごとに発行されていた。しかし、その後1913年に国内の切手が統一された時に発行されたのが、この2ポンドの切手。オーストラリアの国土と、国を象徴するものとしてカンガルーがデザインされている。カンガルーは、「当時まだ若かったオーストラリアという1つの国家の海外での認知度を上げるのに、最も分かりやすく、適していた」、という理由で選ばれた。

2位 5s Opening of Sydney Harbour Bridge



5シリングのこの切手は、シドニーのハーバーブリッジの開通を記念して1932年に発行された。ハーバーブリッジの下にオーストラリアとイギリスを結ぶ客船R.M.S Orford号を小さく描くことで、橋の大きさを強調している。

3位 2½d Peace and Victory



第2次世界大戦後の1946年に、世界平和を祈念して作られた2½ペンス。中央にデザインされている星の7つの頂点は、国内の州・地域の数を表している。2½ペンスは当時、一般サイズの手紙の郵送料だった。

4位 8½d Gwoya Jungarai, "One Pound Jimmy"



8½ペンスのこの切手は1950年に発行。1935年に雑誌の取材で撮影した、オーストラリア中央部に住むWalbiri族のGwoya Jungarai氏の写真を使っている。"One Pound Jimmy"の由来は、持っていたブーメランやその他の物それぞれの値段を尋ねられた時に、同氏は全てに対して『1ポンド』と答えたからと言われている。

5位 6d Kookaburra



1913年に発行されたオーストラリアのマップとカンガルーの切手(上記1位)に代わるものとして、1914年に作られた切手の中の1枚。発行の背景には、1913年に前述の切手を作った郵政局長のCharles Frazer氏が退任し、その後を継いだAgar Wynne氏がその切手のデザインが気に入らなかった、という理由があり、Wynne氏はイギリスの王や他のモチーフを使って全く違う切手を作った。

オーストラリア・ポスト、または200周年の詳しい情報は下記のウェブサイトをご覧ください。

オーストラリア・ポスト ウェブサイト

www.auspost.com.au

オーストラリア・ポスト 200周年特別ウェブサイト

<https://200years.auspost.com.au>